
平成14年3月期決算説明資料 (グループ行合算)

平成14年6月4日



目次】

- P1 大和銀ホールディングス / 単体 BS・PL
 - P2 損益の状況 (HD連結)
 - P3 損益の状況 (単体合算 1)
 - P4 預貸金利回差の推移
 - P5 損益の状況 (単体合算 2)
 - P6 有価証券の状況
 - P7 自己資本比率の状況
 - P8 金融再生法基準の開示債権および保全率の状況
 - P9 要注意債権の保全状況
 - P10 自己査定に基づく償却・引当及び保全率の状況 (大和銀行)
 - P11 自己査定に基づく償却・引当及び保全率の状況 (あさひ銀行)
 - P12 金額階層別の自己査定の状況 (大和銀行)
 - P13 金額階層別の自己査定の状況 (あさひ銀行)
 - P14 債務者区分間の移動 (大和銀行)
 - P15 債務者区分間の移動 (あさひ銀行)
 - P16 オフバランス化の状況
 - P17 業績見込み (1)
 - P18 業績見込み (2)
 - P19 (ご参考資料) 部門別収益及び経費率 (傘下銀行合算)
 - P20 (ご参考資料) 自己査定の状況 (大和、近畿大阪、奈良、あさひ合算)
-

大和銀ホールディングス / 単体 B S ・ P L

【損益計算書】

(13年 12月 12日から14年 3月 31日まで)

(単位 : 億円)

科目	金額
営業収益	21
関係会社受入手数料	20
営業費用	17
営業利益	4
営業外収益	0
営業外費用	1
経常利益	3
特別利益	289
関係会社株式売却益	289
税引前当期純利益	292
法人税、住民税及び事業税	103
法人税等調整額	9
当期純利益	199
当期末処分利益	199

【貸借対照表】

(平成 14年 3月 31日現在)

(単位 : 億円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	325	流動負債	109
固定資産	17,892	固定負債	3,000
有形固定資産	0	(うち長期借入金)	(3,000)
無形固定資産	0	負債合計	3,109
投資その他の資産	17,892	(資本の部)	
(関係会社株式)	(14,892)	資本金	7,200
(関係会社長期貸付金)	(3,000)	資本準備金	7,314
(その他)	(0)	その他の剰余金	599
繰延資産	4	(資本準備金減少差益)	(400)
		(当期末処分利益)	(199)
		自己株式	0
		資本合計	15,112
資産合計	18,222	負債資本合計	18,222

損益の状況 (HD連結)

(億円)

	大和銀HD 連結 14/ 3期	傘下銀行単体合算	
		14/ 3期	前期比 増減
業務粗利益	8,993	8,001	138
一般貸倒引当金繰入額	1,031	1,129	1,012
実勢業務純益*	3,360	3,268	237
株式関係損益	4,669	6,072	8,110
不良債権処理額	9,013	8,349	3,405
経常利益	11,601	12,637	12,189
当期純利益	9,318	10,406	9,912

【14年 3月期決算ハイライト】

収益力の加速度的な回復と財務基盤の安定性確保のため抜本的な財務健全化を実施

不良債権問題の終息に向けた対応

大和銀HD連結ベースで約 1兆円、傘下銀行合算ベースで約 9,500億円の与信関連費用を計上

株価変動リスクの大幅な削減

減損処理額と期中の売却損等を加えた株式関係損益は傘下銀行合算ベースで約 6,000億円の損失を計上

(*)HD連結ベースの実勢業務純益 = 傘下銀行単体実勢業務純益 + 当社経常利益 + その他連結子会社利益 (**) + 持分法適用会社利益 (**) × 持分比率 ± 内部取引等連結調整

(**)その他連結子会社利益及び持分法適用会社利益は、(資金利益 + 役員取引等利益 + 特定取引利益 + その他業務利益) - 営業経費

損益の状況（単体合算1）

(単位: 億円)

	5行合算	大和		あさひ	
			前期比		前期比
業務粗利益	8,001	2,649	116	4,420	178
国内業務粗利益	7,577	2,492	168	4,203	235
資金利益	6,276	1,772	55	3,685	105
信託報酬	443	422	126	-	-
役務取引等利益	556	232	36	286	28
国際業務粗利益	423	157	51	217	57
経費	4,773	1,586	30	2,458	97
人件費	1,875	548	41	984	105
物件費	2,662	977	10	1,335	16
一般貸引純繰入額	1,129	737	683	376	357
業務純益	2,098	325	770	1,585	81
(コア業務純益)	(3,107)	(1,046)	(67)	(1,864)	(218)
(実勢業務純益)	(3,268)	(1,102)	(73)	(1,961)	(275)

コア業務純益: 債券五勘定収益、信託勘定不良債権処理、一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益

実勢業務純益: 信託勘定不良債権処理、一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益

OHR	59.65%	59.89%	1.43%	55.62%	-4.62%
ROA (実勢業純ベース)	0.68%	0.73%	-0.06%	0.69%	0.12%

【大和】(前年度比増減要因)

(1) 国内業務粗利益 168億円

- ・国内資金利益 +55億円
平残要因 +26億円、利回り要因 +29億円
- ・信託報酬 126億円
合同勘定信託報酬 99億円
大和銀信託銀行での収益計上 21億円 など
- ・役務取引等利益 36億円
JTSBへの再信託手数料 71億円

(2) 国際業務粗利益 +51億円

特定取引利益 +25億円など

(3) 経費 30億円

- ・人件費 41億円 (人員の減少が主因)
- ・物件費 +10億円 (うち預金保険料+7億円)
統合関係費用、システム関連費用の増加

【あさひ】(前年度比増減要因)

(1) 国内業務粗利益 +235億円

- ・国内資金利益 +105億円
利回りの向上、スワップ収支の改善など
- ・その他業務粗利益 +169億円
機動的な債券運用、住口債権の流動化益

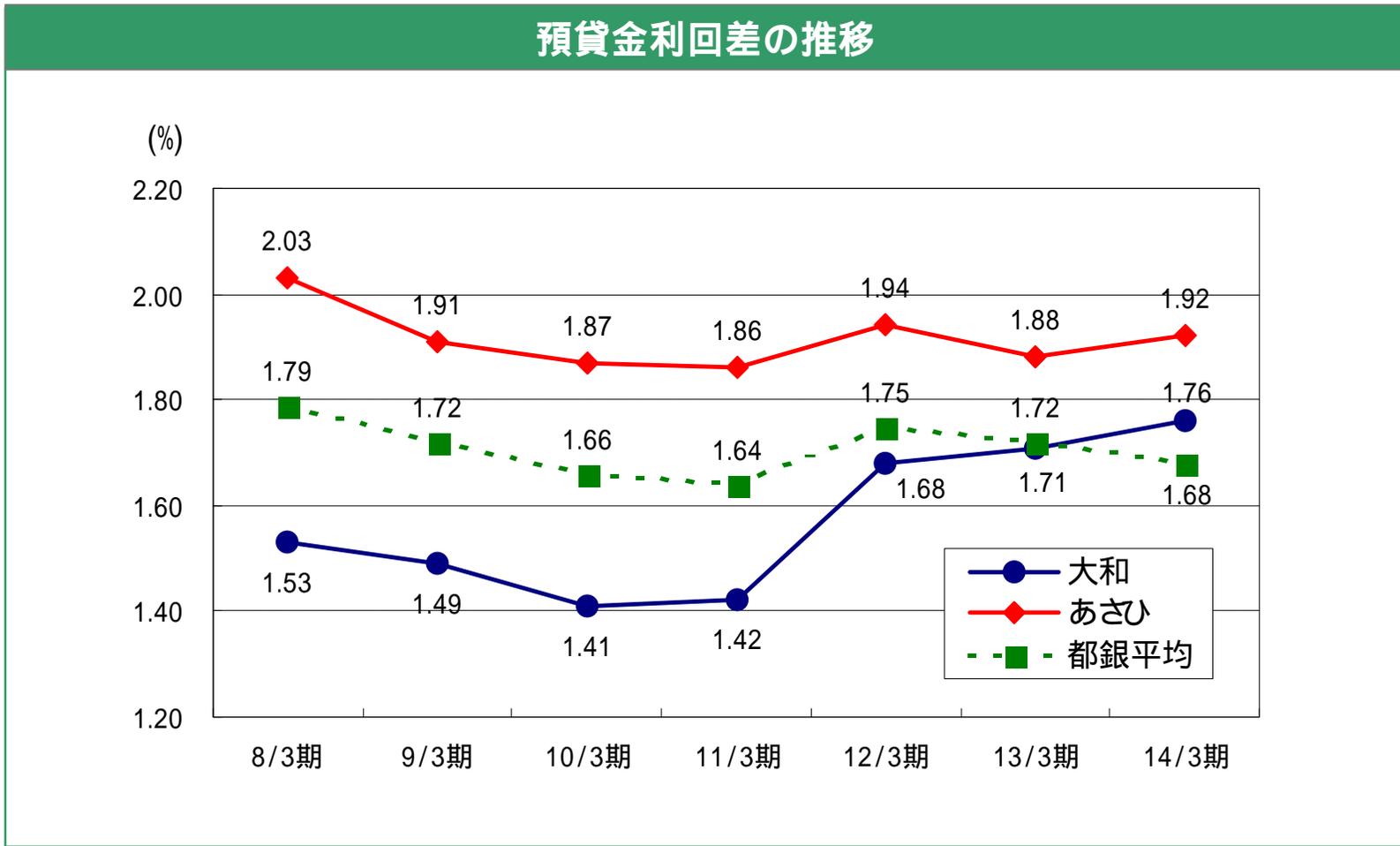
(2) 国際業務粗利益 57億円

資金利益 104億円
海外撤退に伴う資金利益の減少

(3) 経費 97億円

- ・人件費 105億円 (人員の削減・賞与カット)
- ・物件費 +16億円 (うち預金保険料+11億円)
システム関連費用の増加

預貸金利回差の推移



都銀平均は大和、あさひ及び調達に金融債を含む東京三菱を除く6行ベース (13年度は4行)で算出

損益の状況（単体合算2）

(単位:億円)

	5行合算	大和		あさひ	
			前期比		前期比
業務純益	2,098	325	770	1,585	81
（コア業務純益）	(3,107)	(1,046)	(67)	(1,864)	(218)
（実勢業務純益）	(3,268)	(1,102)	(73)	(1,961)	(275)
株式関係損益	6,072	2,477	2,788	3,351	5,224
不良債権処理額	8,349	3,177	1,727	4,940	1,664
経常利益	12,637	5,459	5,411	6,943	6,812
特別損益	146	48	42	217	144
税引前利益	12,783	5,410	5,454	7,160	6,956
法人税等調整額等（ ）	2,376	1,064	1,183	1,323	1,113
当期純損益	10,406	4,346	4,236	5,846	5,748

【株式関係損益】

株式の減損基準（大和、あさひ）

- ・株価下落率30%以上の銘柄については一律減損
- ・株式評価基準を期末日前1ヵ月平均（月中平均）に統一

【与信関連費用】

（大和）

要因別内訳（合計：銀行 3,914億円、信託 41億円）

・新規倒産や業況悪化	560億円
・自己査定 of 厳格化	2,395億円
（うち地価下落）	200億円
・関係会社の適正化	104億円
・CCPC関連の損失	99億円
・バルクセール等	60億円
・予防的引当強化（一般貸引）	737億円

（あさひ）

要因別内訳（合計：5,316億円）

・コアの処理	1,200億円
（新規倒産）	430億円
（債務者劣化等）	630億円
（担保下落）	170億円
・大口要注意先の引当強化	2,900億円
・破綻懸念先以下の最終処理	1,200億円

有価証券の状況

【株式関連損益の状況】 (単位: 億円)

	5行合算		あさひ
	大和		
株式関連損益	6,072	2,477	3,351
売却益	418	112	298
売却損	2,158	191	1,966
償却等	4,153	2,398	1,505
投資損失引当金繰入額	178	-	178

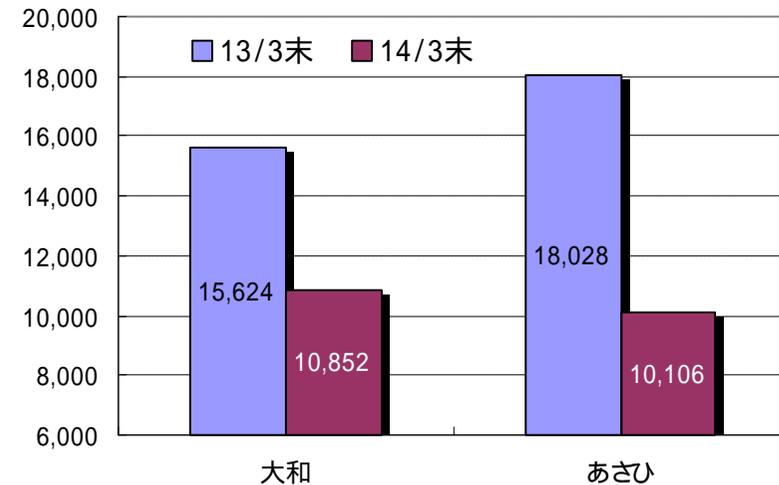
【有価証券含み損益の状況】 (単位: 億円)

	5行合算		あさひ
	大和		
満期保有目的	0	-	-
子会社 関連会社	-	-	-
その他有価証券	791	486	203
債券	238	112	110
株式	917	605	308
その他	112	6	4

【株式保有規制】

(大和)	Tier1 超過額	約 5,600億円
	今期売切り計画	約 2,000億円
(あさひ)	Tier1超過額	約 1,600億円
	今期売切り計画	約 1,500億円

【株式残高 (単体ベース / 億円)】



大和銀行の残高には信託勘定での保有分を含む

【株式簿価増減要因】

	簿価増減 (億円)	
	大和	あさひ
期初残高	15,624	18,028
期中増減	4,166	7,613
売却	926	6,939
退職給付信託	886	562
償却	2,399	1,457
評価損益	605	309
期末残高	10,852	10,106

大和銀行の残高には信託勘定での保有分を含む

自己資本比率の状況

【連結自己資本比率 (国内基準 速報)】 (単位: 億円、%)

	HD連結		
		大和	あさひ
自己資本比率	8.76%	8.35%	8.71%
(Tier 比率)	(4.40%)	(4.21%)	(4.37%)
自己資本額	25,277	8,306	14,129
Tier	12,703	4,193	7,089
(うち有証評価差損)	(727)	(494)	(185)
Tier	12,703	4,683	7,089
控除項目 ()	129	80	49
リスクアセット	288,302	99,386	162,209

14年 3月末の連結自己資本比率は 8.76%
Tier 比率は 4.40%

傘下行別の要因

【大和】

連結自己資本比率は 13年 3月末比 2.98% 低下し
8.35%

Tier は同 4,143 億円減少

連結当期損失	3,366 億円
大和銀信託分社化に伴う資本減少	230 億円
その他有価証券評価差額	494 億円

Tier は Tier 減少に伴い同 712 億円減少

(Tier の Tier 超過額は 490 億円)

【単体自己資本比率 (国内基準 速報)】 (単位: 億円、%)

	大和	あさひ
	自己資本比率	8.24%
(Tier 比率)	(4.29%)	(4.48%)
自己資本額	8,034	14,153
Tier	4,182	7,092
(うち有証評価差損)	(486)	(203)
Tier	4,182	7,092
控除項目	330	30
リスクアセット	97,487	158,010

【あさひ】

連結自己資本比率は 13年 3月末比 2.43% 低下し
8.71%

Tier は同 5,218 億円減少

連結当期損失	5,922 億円
優先出資証券による調達	約 700 億円

Tier は Tier 減少に伴い同 2,483 億円減少

金融再生法基準の開示債権および保全率の状況

【金融再生法基準(単体)の状況】(平成14年3月末) (単位:億円)

	4行合算	大和		あさひ	
			13/9末比		13/9末比
与信残高	326,588	107,641	5,221	185,051	29,147
破産更生債権等	4,424	2,050	578	1,491	109
危険債権	15,982	6,907	3,989	8,009	1,506
要管理債権	13,154	5,963	1,366	5,236	493
計	33,561	14,922	5,934	14,737	1,890
(与信残高比率)	(10.28%)	(13.86%)	(5.90%)	(7.96%)	(1.96%)

大和銀行は、銀行信託合算

【債務者区分毎の保全率の状況】(平成14年3月末) (単位:%)

	4行合算	大和		あさひ	
			13/9末比		13/9末比
破産更生債権等	100.0%	100.0%	-	100.0%	-
担保保証等	84.9%	78.6%	1.5%	89.2%	3.8%
引当金	15.1%	21.4%	1.5%	10.8%	3.8%
(担保等を除く)	100.0%	100.0%	-	100.0%	-
危険債権	81.9%	86.5%	2.4%	77.4%	0.8%
担保保証等	45.5%	56.0%	6.9%	34.2%	3.5%
引当金	36.4%	30.5%	4.5%	43.2%	4.3%
(担保等を除く)	66.8%	69.4%	0.8%	65.8%	3.4%

今般の経営統合を踏まえ、一層厳格な自己査定を実施

自己査定基準、償却引当基準を統一

危険債権は、4行合算で13年3月末比4,727億円増加

赤字解消見込や債務返済余力を一層厳格に査定、債務者区分を見直したもの

要管理債権は、4行合算で13年3月末比3,948億円増加

債務者に有利な条件変更は原則開示とし、従来以上に幅広く選定

現下の厳しい経済環境を踏まえ、予想損失率の算定基準を合理的・保守的に変更し、引当を強化

要注意先債権の保全状況

【大和銀行】

	14年 3月期		
	債権額 :A	引当金 :B	担保保証 :C
要注意先債権	25,520	1,299	10,962
其他要注意先	15,546	271	6,751
要管理先債権	9,974	1,027	4,210
(うち要管理債権)	(5,963)	(1,027)	(2,503)

【あさひ銀行】

	14年 3月期		
	債権額 :A	引当金 :B	担保保証 :C
要注意先債権	31,470	1,542	10,554
其他要注意先	22,781	427	7,605
要管理先債権	8,688	1,115	2,949
(うち要管理債権)	(5,236)	(1,115)	(1,777)

【引当率 (右図)】

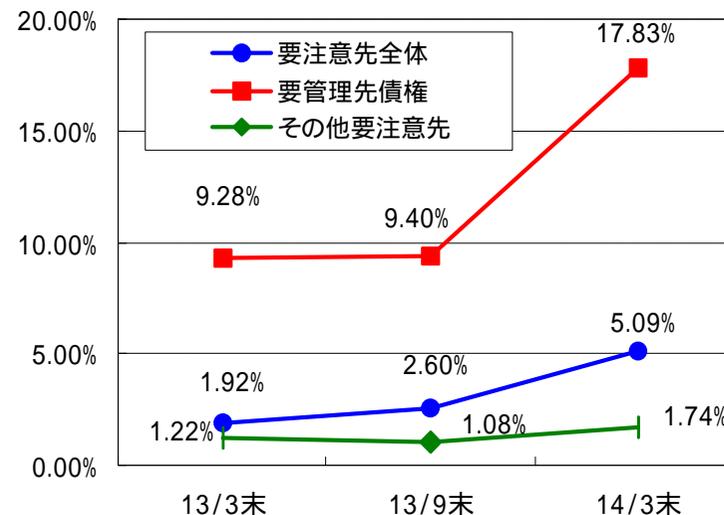
要注意先全体、其他要注意先 : 「B / A」、

要管理先 : 「B / (A - C)」

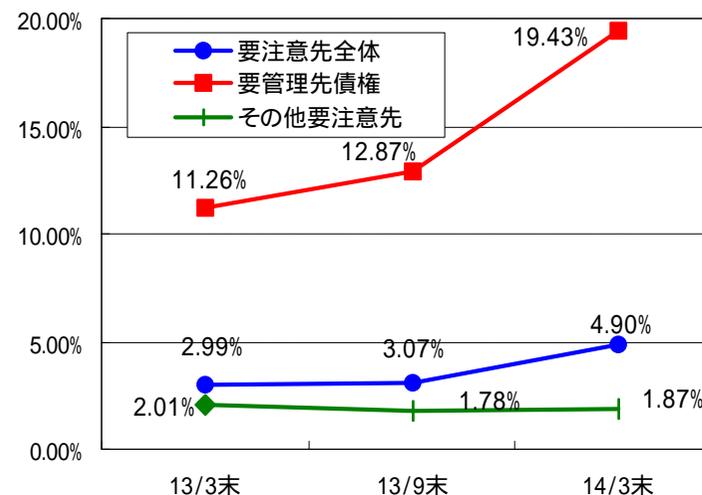
(ご参考)

正常先に対する引当率 (14/3期) は大和 0.20%、あさひ 0.09%

【要注意先に対する引当率 (大和銀行)】



【要注意先に対する引当率 (あさひ銀行)】



自己査定に基づく償却・引当及び保全率の状況（大和銀行）

(単位:億円)

自己査定				
分類債権	非分類		分類	
債務者区分	非分類		分類	分類
破綻先 / 実質破綻先 (合計 2,050)	銀) 790 信) 4 計) 794	銀) 1,221 信) 34 計) 1,256	引当率 100%	直接償却
破綻懸念先 (合計 6,907)	銀) 3,001 信) 5 計) 3,007	銀) 2,881 信) 88 計) 2,969	931	銀) 921 信) 9 計) 931
破綻懸念先 (除く関連会社) (合計 4,419)	銀) 2,247 信) 4 計) 2,251	銀) 1,429 信) 77 計) 1,507	引当率 69.33%	(除く関連会社) 銀) 651 信) 9 計) 660
要注 意先	要管理先 (合計 9,974) 銀) 868 信) 44 計) 912	銀) 8,682 信) 379 計) 9,062		
	その他の要注意先 (合計 15,546) 銀) 5,886 信) 29 計) 5,915	銀) 9,394 信) 236 計) 9,630		
正常先 (73,164)	銀) 69,552 信) 3,612 計) 73,164			
合計 107,641	非分類 83,792	分類 22,918	分類 931	分類 -

保全状況	金融再生法に基づく保全率
引当金 (439) 担保 / 保証 (1,610)	破産更生債権及びこれらに準じる債権 100%
引当金 (2,106) 担保 / 保証 (3,870)	危険債権 86.52%
引当金 (1,027) 担保 / 保証 (2,503)	要管理債権 59.21%

金融再生法基準
開示債権 14,922億円
に対する保全率
77.46%

要管理債権
銀) 5,788
信) 175
計) 5,963

引当金合計 3,574
担保 / 保証合計 7,984

- (注1) 不動産担保評価は、破綻懸念先以下は6ヶ月以内の評価です。
 (注2) 不動産担保の処分可能見込額は原則、下記のとおりです。
- ・ 不動産鑑定士による鑑定価格 : 鑑定価格の100%
 - ・ 裁判所による最低売却価格 : 最低売却価格の100%
 - ・ 大和銀総合管理の調査物件 : 調査価格の70%
 - ・ 路線価によるもの : 路線価の70%

自己査定に基づく償却・引当及び保全率の状況（あさひ銀行）

(単位: 億円)

自己査定				
分類債権	非分類	分類	分類	分類
債務者区分				
破綻先 / 実質破綻先 (合計 1,491)	419	1,071	引当率 100%	直接償却
破綻懸念先 (合計 8,009)	3,963	2,238	1,807 引当率 65.7%	
要 注 意 先	要管理先 (合計 8,688)	1,168	7,520	
	その他の 要注意先 (合計 22,781)	6,830	15,950	
正常先 (144,080)	144,080			
合計 185,051	非分類 156,463	分類 26,781	分類 1,807	分類 -

保全状況	金融再生法に基づく保全率
引当金 (160) 担保 / 保証 (1,331)	破産更生債権及びこれらに準じる債権 100%
引当金 (3,461) 担保 / 保証 (2,740)	危険債権 77.4%
引当金 (1,115) 担保 / 保証 (1,777)	要管理債権 55.2%

金融再生法基準
開示債権 14,737億円
に対する保全率
71.8%

要管理債権
5,236

引当金合計 4,737
担保 / 保証合計 5,849

金額階層別の自己査定状況（大和銀行）

< 銀行 信託合算 >

(注) 関連会社には緊密者を含む

(単位 : 億円)

	その他要注意先			要管理先			危険債権			破産更生債権等		
	件数	金額		件数	金額		件数	金額		件数	金額	
		13/ 9末比			13/ 9末比			13/ 9末比			13/ 9末比	
総 計		15,546	3,352		9,974	3,081		6,907	3,989		2,050	578
500億円以上	3	1,694	3,368	6	4,528	1,704	2	1,662	1,070			
うち関連会社等	1	563	3,371	3	2,363	2,363	1	774	182			
うち一般先 (1社平均)	2	1,131	3	3	2,165	659	1	888	888			
		566	2		722	16		888	888			
300～500未満	3	1,279	428	1	463	76	2	950	487	1	376	376
うち関連会社等			448				2	950	487	1	376	376
うち一般先 (1社平均)	3	1,279	876	1	463	76						
		426	23		463	76						
100～300未満	15	2,575	167	1	166	783	10	1,490	1,490			
うち関連会社等			591			152	4	698	698			
うち一般先 (1社平均)	15	2,575	758	1	166	630	6	792	792			
		172	29		166	33		132	132			
50～100未満	18	1,185	308	10	719	82	5	379	59	4	273	81
うち関連会社等	1	64	64			222			178	4	273	220
うち一般先 (1社平均)	17	1,121	372	10	719	305	5	379	238			138
		66	1		72	3		76	6			69
50億円以上計 (構成比)	43.3%	6,733	3,081	58.9%	5,876	1,079	64.9%	4,480	3,105	31.7%	649	457
うち関連会社等	4.0%	627	4,346	23.7%	2,363	1,989	35.1%	2,422	1,189	31.7%	649	596
50億円未満	56.7%	8,813	271	41.1%	4,098	2,002	35.1%	2,427	885	68.3%	1,401	121

金額階層別の自己査定状況（あさひ銀行）

(単位: 億円)

	その他要注意先			要管理先			危険債権			破産更生債権等		
	先数	金額	13年9月末比	先数	金額	13年9月末比	先数	金額	13年9月末比	先数	金額	13年9月末比
総計	/	22,781	9,264	/	8,688	1,919	/	8,009	1,506	/	7,264	670
500億円以上	7	7,030	3,535	3	2,541	380	1	1,103	1,103	1	1,066	1,066
300億円以上 500億円未満	4	1,609	442	3	1,092	314	7	2,746	717	3	1,147	61
100億円以上 300億円未満	12	1,956	1,003	4	692	162	4	743	131	5	725	132
50億円以上 100億円未満	23	1,683	690	12	827	330	4	258	328	8	631	233
50億円以上計	46	12,278	5,670	22	5,152	862	16	4,851	1,623	17	3,569	904
50億円以上のシェア	/	53.9%	/	/	59.3%	/	/	60.6%	/	/	49.1%	/
50億円未満	/	10,503	3,594	/	3,536	1,057	/	3,158	117	/	3,695	234

注)償却引当計数

債務者区分間の移動（大和銀行）

前提】

- ・13年 9月末に各債務者区分に属していた債務者が、14年 3月末にどの債務者区分に属しているかを調査（ローン先、保証協会のみ先の先を含む）
- ・与信額は13年 9月末時点とし、13年度下期中の追加与信・回収・償却等は反映せず
- ・14年 3月末の「その他」は、バルクセール等によりバランスシートから切り離されたものなど

債務者区分間の遷移（債務者数ベース、13年度下期）

13/ 9末	14/ 3末							ランクアップ	ランクダウン
	正常	要注意	要管理	破綻懸念	実質破綻	破綻	その他		
正常	84.70%	6.01%	0.30%	0.77%	0.22%	0.29%	7.71%	-	7.59%
要注意	4.89%	73.56%	6.53%	6.93%	1.86%	0.98%	5.24%	4.89%	16.31%
要管理	0.51%	4.34%	56.63%	25.00%	4.08%	2.81%	6.63%	4.85%	31.89%
破綻懸念	1.17%	3.66%	0.33%	71.61%	12.34%	3.46%	7.44%	5.16%	15.80%
実質破綻	1.26%	1.60%	0.00%	0.92%	70.37%	2.86%	23.00%	3.78%	2.86%
破綻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.60%	65.60%	33.80%	0.60%	-

債務者区分間の遷移（与信額ベース、13年度下期）

13/ 9末	14/ 3末							ランクアップ	ランクダウン
	正常	要注意	要管理	破綻懸念	実質破綻	破綻	その他		
正常	85.47%	9.90%	1.12%	0.10%	0.06%	0.13%	3.22%	-	11.31%
要注意	0.93%	53.63%	27.54%	15.02%	0.32%	0.84%	1.71%	0.93%	43.73%
要管理	0.00%	0.32%	57.69%	34.90%	4.06%	1.86%	1.17%	0.32%	40.82%
破綻懸念	0.08%	1.71%	1.11%	56.47%	32.37%	7.35%	0.90%	2.90%	39.72%
実質破綻	0.06%	0.57%	0.00%	0.09%	81.19%	1.29%	16.80%	0.72%	1.29%
破綻	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.08%	79.91%	20.02%	0.08%	-

債務者区分間の移動（あさひ銀行）

- 前提】**
- ・13年 9月末に各債務者区分に属していた債務者が、14年 3月末にどの債務者区分に属しているかを調査（ローン先、保証協会のみ先の先を含む）
 - ・与信額は13年 9月末時点とし、13年度下期中の追加与信・回収・償却等は反映せず
 - ・14年 3月末の「その他」は、バルクセール等によりバランスシートから切り離されたものなど

債務者区分間の遷移（債務者数ベース、13年度下期）

13/9末	14/3末							ランクアップ	ランクダウン
	正常	要注意	要管理	破綻懸念	実質破綻	破綻	その他		
正常	96.0%	0.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	-	0.5%
要注意	4.9%	72.9%	7.5%	4.0%	0.6%	1.3%	8.8%	4.9%	13.4%
要管理	0.6%	2.5%	45.1%	3.8%	0.7%	0.4%	47.0%	3.0%	4.9%
破綻懸念	0.3%	3.2%	3.0%	57.7%	17.0%	2.5%	16.3%	6.5%	19.5%
実質破綻	0.1%	0.2%	0.3%	0.3%	62.9%	2.6%	33.5%	0.9%	2.6%
破綻	0.0%	0.0%	0.4%	0.1%	1.0%	60.1%	38.4%	1.5%	-

債務者区分間の遷移（与信額ベース、13年度下期）

13/9末	14/3末							ランクアップ	ランクダウン
	正常	要注意	要管理	破綻懸念	実質破綻	破綻	その他		
正常	84.2%	2.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	13.5%	-	2.3%
要注意	10.2%	59.8%	13.7%	6.9%	0.2%	1.1%	8.2%	10.2%	21.8%
要管理	0.2%	1.1%	57.7%	14.4%	0.5%	19.8%	6.2%	1.4%	34.7%
破綻懸念	0.0%	0.5%	0.9%	73.3%	10.6%	2.2%	12.5%	1.4%	12.8%
実質破綻	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.6%	3.5%	14.8%	0.0%	3.5%
破綻	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	54.3%	45.0%	0.7%	-

オフバランス化の状況

【大和 + あさひ 合算】

	H12/9末	H13/3末	H13/9末	H14/3末
12年上期以前分	13,591	9,409	7,334	4,944
(進捗率)	-	(30.8%)	(46.1%)	(63.6%)
12年下期発生分	-	4,142	3,575	2,998
(進捗率)	-	-	(13.7%)	(27.6%)
13年上期発生分	-	-	1,583	946
(進捗率)	-	-	-	(40.2%)
13年下期発生分	-	-	-	9,568
計	13,591	13,551	12,492	18,456

【大和銀行】

	H12/9末	H13/3末	H13/9末	H14/3末
12年上期以前分	7,026	4,598	3,204	2,390
(進捗率)	-	(34.6%)	(54.4%)	(66.0%)
12年下期発生分	-	665	449	302
(進捗率)	-	-	(32.5%)	(54.6%)
13年上期発生分	-	-	736	377
(進捗率)	-	-	-	(48.8%)
13年下期発生分	-	-	-	5,888
計	7,026	5,263	4,389	8,957

【あさひ銀行】

	H12/9末	H13/3末	H13/9末	H14/3末
12年上期以前分	6,565	4,811	4,130	2,554
(進捗率)	-	(26.7%)	(37.1%)	(61.1%)
12年下期発生分	-	3,477	3,126	2,696
(進捗率)	-	-	(10.1%)	(22.5%)
13年上期発生分	-	-	847	569
(進捗率)	-	-	-	(32.8%)
13年下期発生分	-	-	-	3,680
計	6,565	8,288	8,103	9,499

【3年度下期末の破綻懸念先以下の債権残高】

(単位: 億円)

	14年3月期		
	大和	あさひ	
破産更生等債権	3,541	2,050	1,491
危険債権	14,916	6,907	8,009
計	18,457	8,958	9,501

【大和】

- ・13年度中のオフバランス化実績 : 約 2,900億円
(うち下期 : 約 1,300億円)

【あさひ】

- ・13年度中のオフバランス化実績 : 3,300億円
(うち下期 : 2,300億円)

「3年ルール」に加え、「より強固な金融システムの構築に向けた施策」の趣旨を踏まえた積極的なオフバランス化を進める。

今期以降、RCCへの債権売却、バルクセール、提携スキームの活用等により最終処理を促進

業績見込み（1）

傘下銀行の平成14年度の決算見込（単体）】

（単位：億円）

	5行合算	HD連結		
		大和	あさひ	大和銀信託
業務粗利益	8,120	2,482	4,330	353
一般貸倒引当金繰入（ ）	-	-	-	-
経費（ ）	4,610	1,457	2,365	96
統合費用（ ）	120			
業務純益	3,390	1,025	1,965	257
臨時損益	2,410	880	1,315	7
うち株式等損益	-	-	-	-
うち不良債権処理（ ）	1,892	700	1,000	-
統合費用（ ）	70			
経常利益	980	145	650	249
特別損益	60	50	100	0
税引前利益	920	195	550	249
法人税等調整額（ ）	420	0	250	95
当期純損益	500	195	300	153

「5行合算」は統合費用を含んだ決算見込み
傘下銀行単体予想には統合費用を織込まず

【HD連結】（14/3期実績対比の増減）

経常収益 1兆3,000億円（600億円）
経常利益 1,000億円（+1兆2,600億円）
当期純損益 500億円（+9,800億円）

【大和】

実勢業務純益 1,025億円（77億円）
・国内資金利益 +100億円
資金粗利鞘の改善が主因
信託報酬 300億円
分社化による大和銀信託銀行への移転
手数料収支 +100億円
今期よりJTSBへの再信託手数料負担なし
信託代理店手数料発生による増収要因
経費 129億円
人件費（約70億円）物件費（約60億円）
などを中心に削減（分社化による移転要因あり）

【あさひ】

実勢業務純益 1,965億円（+4億円）
・国内資金利益 +35億円
資金量減少見込むが、利鞘改善によりカバー
経費 94億円
前期の大幅な人員削減が年間効果として現出
その他経常的費用の更なる削減を実施

業績見込み（２）

【単体】 (億円)

	15/3期 (予想)	14/3期 (実績)	増減
営業収益	80	21	59
経常利益	11	3	8
当期純利益	7	199	192

【連結】

	15/3期 (予想)	14/3期 (実績)	増減
経常収益	13,000	13,613	613
経常利益	1,000	11,601	12,601
当期純利益	500	9,318	9,818

【業務純益（一般貸倒引当金繰入前）：5行合算】

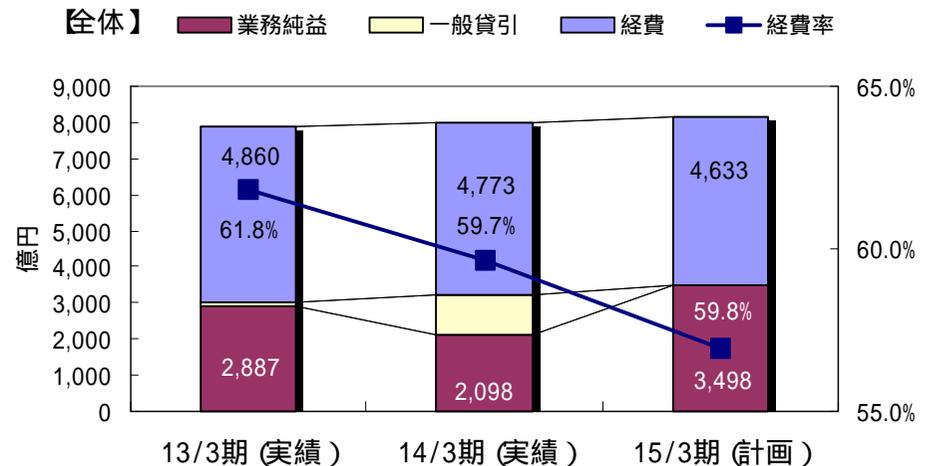
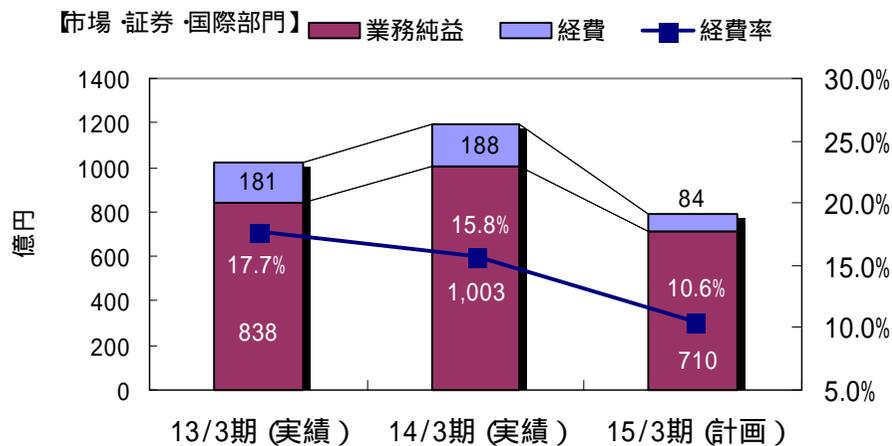
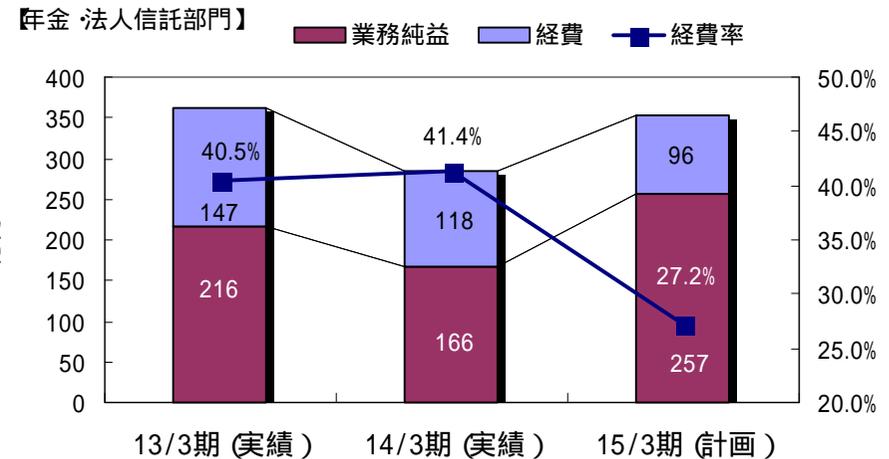
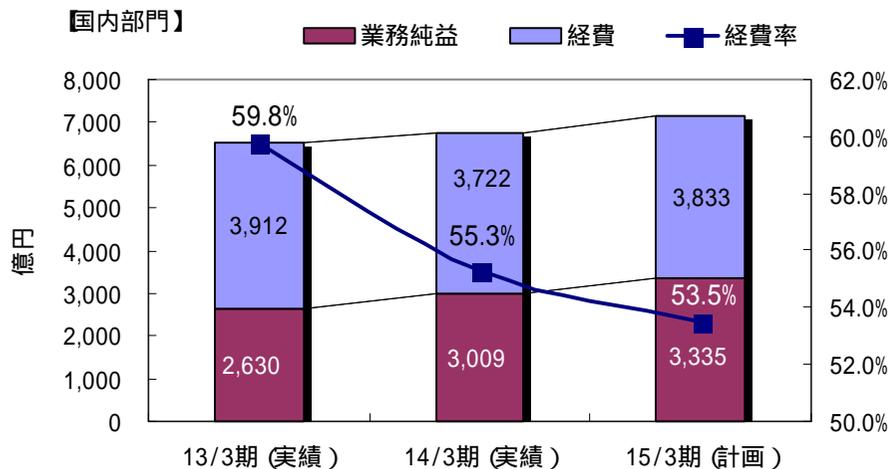
	15/3期 (予想)	14/3期 (実績)	増減
業務純益	3,390	3,227	163

【自己資本比率（ホールディングス連結）】 (単位：億円、%)

	15/3期 (予想)	14/3期 (実績)	増減
自己資本比率	9.10%	8.76%	0.34%
(Tier 比率)	4.90%	4.40%	0.50%
自己資本額	25,000	25,277	277
リスクアセット	275,000	288,302	13,302

15年3月末の連結自己資本比率は「9%台」を見込む。
 優先出資証券による調達
 株式等の非効率資産の削減を中心にリスクアセット
 を1兆3,000億円程度削減

(ご参考資料) 部門別収益及び経費率(傘下銀行合算)



収益上のウェイトの大きい三部門を抽出 (管理会計に基づく計数)

(ご参考資料)

自己査定状況 (大和、近畿大阪、奈良、あさひ合算)

(単位: 億円)

自己査定					
分類債権		非分類	分類	分類	分類
債務者区分					
破綻先 / 実質破綻先 (合計 4,424)		1,473	2,951	引当率 100%	直接償却
破綻懸念先 (合計 15,982)		7,442	5,652	2,887 引当率 66.8%	
要 注 意 先	要管理先 (合計 21,017)	2,711	18,305		
	その他の 要注意先 (合計 43,595)	14,055	29,540		
正常先 (241,568)		241,568			
合計 326,588		非分類 267,251	分類 56,449	分類 2,887	分類 -

保全状況	金融再生法に基づく保全率	
引当金 (677) 担保 / 保証 (3,747)	破産更生債権 及びこれらに 準じる債権 100%	金融再生法基準 開示債権33,560億円 に対する保全率 75.1%
引当金 (5,813) 担保 / 保証 (7,280)	危険債権 81.9%	
引当金 (2,257) 担保 / 保証 (5,443)	要管理債権 58.5%	要管理債権 13,154

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化等により、目標（計画）対比異なる可能性があることにご留意下さい。
